

令和元年度 田村小学校いじめ防止基本方針

1 いじめ防止等に対する基本姿勢

昨今、いじめにより児童生徒が自ら命を絶つという痛ましい事件が相次いで発生している。これは、理由の如何を問わずあってはならず、大変深刻なことである。

「いじめはどの学校でも、どの子にも起こりうる」ことを教育に携わる者すべてが改めて認識し、いじめの早期発見・早期対応に努めることが、今、求められている。特に、いじめられている児童生徒を徹底して守るとともに、いじている児童生徒や周りの児童生徒に対し「いじめは絶対に許されない」という観点からの指導を行うことが必要である。いじめ防止のための基本姿勢として、以下の3つのポイントをあげる。

- (1) 全職員が全児童の担任
- (2) 居場所づくり→絆づくり
- (3) 規律・学力・自己有用感

田村小学校いじめゼロ宣言

- ・ 自分も、まわりの人達も心があたたかくなるように、ふわふわことばを使います。

2 いじめの未然防止

- (1) いじめを生まない教育活動の推進

◎ いじめを生まないための基盤づくり

【めざす子ども像】

- ・ 自分は他者から認められているという実感をもった子ども
- ・ 人権に関する正しい価値観を持ち、差別をなくそうとする子ども
- ・ きちんと授業に参加し、基礎的な学力を身につけた子ども

【学校を児童にとって、安全で安心できる場所にする】 子どもが困らないようにするための場所づくり

- 靴ならべなど、学校の環境を整えることについての指導を行う。

居場所づくり 規律

- 学習への構え・授業中の姿勢・忘れ物をしないなどの学習規律についての指導を行う。

居場所づくり 規律

- 頑張りが認められたり、前向きな考えや言動が見られたりするなどの、プラスの雰囲気づくりをするために、「人権コーナー」による取組を行う。

絆づくり 自己有用感

- 基礎的・基本的な学習内容を定着させるために、個別の学習支援(レッツゴータイム)や習熟度別学習等を実施する。

学力

- すべての児童が授業に参加できる、授業場面で活躍できるようにするための授業改善を行う。

学力 居場所づくり・絆づくり 自己有用感

- 「学校いじめ防止対策委員会」を月に1回開催する。いじめ問題への組織的指導体制の整備等の取組を推進する。

◎ いじめに対する直接的な取組

- 「人権チェックカード」を使い、自己の振り返りをさせる。
- 互いのよさを認め合うための取組みを行う。
- 命の大切さについて考える取組みを行う。
- 「福岡市思いやりパスポート」等を使い、いじめを考える取組を行う。

(2) 地域・家庭、関係機関との積極的連携

保護者、地域住民、児童相談所その他の関係者との連携を図るとともに、校区内ネットワーク会議や学校サポーター会議、学校警察連絡協議会等を活用する。

- 学校だよりや学年・学級だよりにて、学校の取組みの紹介、いじめに関する啓発、情報提供の呼びかけをする。

3 いじめの早期発見・即対応

- (1) いじめに関する早期発見のための措置や相談体制の整備、被害生徒の権利等を擁護する。
- (2) 毎月1回、全校でいじめアンケート（記名・無記名）を実施する。
- (3) 年2回、QUアンケートを実施する。結果は分析し、実態に応じた支援を行う。特に、要支援群の児童には、直ちに組織的かつ適切な支援を行う。
- (4) 児童とのよいコミュニケーションづくりや複数の目で見守るため、必要に応じて、校舎内外の見回りを実施する。
- (5) いじめの問題に対する学校の取組の充実のため、「いじめ対応マニュアル（市教委作成）」及び「いじめの早期発見・早期対応の手引き」（県教委作成）の活用の一層の徹底を図る。
- (6) 児童支援加配を窓口として、いじめに関する早期発見のための措置や相談体制を整備する。

4 いじめに対する措置

- (1) 直ちにいじめを受けた児童やいじめを知らせてきた児童の安全を確保し、組織的に対応する。
- (2) 状況や対応の経緯等について、客観的な事実確認を行い、その結果を速やかに教育委員会に報告する。
- (3) 教育相談課等と連携し、被害児童をはじめ、被害児童の保護者や加害児童・保護者等へのカウンセリング等の心のケアを行う。
- (4) 小学校における出席停止制度等の適切な運用及び学校における毅然とした組織的指導の徹底を図り、いじめを行った児童への指導の徹底及び再発防止の徹底を推進する。
- (5) 学校だけでは対応が困難な事案に対して、教育委員会の支援チームの活用を行い、いじめの問題の早期解決に努める。
- (6) 被害児童の権利・利益を擁護するための配慮として、区域外通学や別室指導等柔軟な対応に努める。

5 重大事態への対処

児童の生命、身体又は財産に重大な被害が生じるようなものについては、教育的な配慮や被害者の意向を配慮のうえ、早期に警察に相談・通報し、警察と連携した対応を取る。

6 いじめ防止のための職員研修

- (1) 教職員のいじめの問題に関する資質の向上を図るため、教育委員会等と連携し、学校基本方針の共通理解、いじめの防止等のための対策に関する校内研修を実施する。
 - 1年間の人権学習カリキュラムを見直し、「人権意識を見直し自己有用感を育む取組み」「命の大

切さについて考える取り組み」「いじめを考える取り組み」がどのように位置づけられているかを見る。

- 取組の内容、取組を実施する順番、時期は適当かどうか等を検討する。
- (2) 「いじめ対応マニュアル」、教職員向けリーフレット「いじめゼロに向けて」や「いじめの早期発見・早期対応の手引き」を活用し、自らの対応を振り返るよう教職員への指導の徹底を図る。
- (3) いじめを未然に防止するために、QU アンケートの分析・活用のための校内研修を実施する。
- (4) QU アンケート実施後、「集団づくりレポート交流会」において情報を組織的に共有し、人権部会において支援方針を明確にする。
- (5) ネット上のいじめに関する校内研修を実施する。

7 その他

- (1) 学校基本方針作成の際に、保護者等地域の方の参画や児童の意見を取り入れる等広い視野に立ったものとする。
- (2) 学校基本方針は、学校のホームページや学級通信等で広く周知を図る。
- (3) 学校基本方針に基づき、取組が適切に機能しているかを学校いじめ防止対策委員会を中心に点検し、必要に応じて見直しを行う。

8 いじめ防止等の対策のための組織

- (1) 組織の名称・役割
 - 名称 田村小学校いじめ防止対策委員会
 - 役割
 - ・ 基本方針に基づく取組の推進や年間計画の作成・実行・検証・修正
 - ・ いじめの相談・通報の窓口
 - ・ いじめの疑いに関する情報や児童の問題行動などに係る情報の収集と記録、共有
 - ・ 学校における、いじめであるかどうかの判断
 - ・ 関係ある児童への事実関係の聴取、組織的な指導や支援体制・対応方針の決定と保護者との連携等
- (2) 組織の構成
校長，教頭，教務担当主幹教諭，生徒指導主事，児童支援加配，養護教諭，各学年教諭，
学校サポーター委員，SC，SSW

9 重大事態発生時の調査機関

- (1) 組織の名称と役割
 - 名称 田村小学校緊急いじめ防止対策委員会
 - 役割
 - ・ 重大事態の発生について教育委員会への報告
 - ・ 重大事態に係る事実確認の調査
 - ・ 調査結果を教育委員会に報告
 - ・ 調査結果について関係児童及び保護者への情報提供
- (2) 組織の構成
校長，教頭，教務担当主幹教諭，生徒指導主事，児童支援加配，養護教諭，各学年教諭，該当学年教諭，
学校サポーター委員，SC，SSW

各取組の年間計画

月	児童等への取組 及び児童の活動		職員研修等		チェック
4	各学級での話し合い ・「いじめをなくす」ために、自分に何ができるのか ・「いじめをなくす」ために、どのような取組をしていくのか（※高学年） ・いじめアンケート	PD	いじめ防止基本方針作成 いじめ防止対策委員会	P D	
5	・児童会による取組（いじめゼロ宣言について） いじめ防止取組月間 ・いじめアンケート	PD	いじめ防止対策委員会 学校警察連絡協議会	D D	
6	・QU アンケート ・いじめアンケート	D D	いじめ防止対策委員会 家庭訪問	D D	
7	・いじめアンケート（無記名）		いじめ防止対策委員会 学校サポーター会議	D D	
8	・いじめゼロサミット参加	D	夏季研修（集団づくりレポート交流会） 夏季研修 ・1学期の取組の反省 ・2学期の取組の反省	CA C AP	
9	・児童会による取組（いじめゼロサミットをうけて） ・いじめアンケート	D	いじめ防止対策委員会 教育相談	D D	
10	・いじめアンケート		いじめ防止対策委員会	D	
11	・QU アンケート ・いじめアンケート（無記名）	D	いじめ防止対策委員会 学校サポーター会議	D	
12	・いじめアンケート	D	いじめ防止対策委員会 ・2学期の取組の反省 ・3学期の取組の確認 学校警察連絡協議会	C A C D	
1	・児童会による取組 ・いじめアンケート	CA	いじめ防止対策委員会 冬季研修（集団づくりレポート交流会）	D CA	
2	・いじめアンケート（無記名）	D	いじめ防止対策委員会 学校警察連絡協議会 学校サポーター会議	D D	
3	・各学級での振り返り ・いじめアンケート	CA	いじめ防止対策委員会 ・年間の取組の反省 ・次年度の取組の確認	C C A	

※チェック欄は、A・B・Cを記入（Aが上位）